

REVIC キャピタル㈱から「のと復興支援株式会社」への出資について ～令和6年能登半島地震による被災事業者の多重債務問題対応～

株式会社地域経済活性化支援機構(略称 REVIC、以下「当機構」という。)の子会社である REVIC キャピタル株式会社(以下、「RC」という。)は、株式会社北國フィナンシャルホールディングスの子会社である株式会社 QR インベストメント(以下、「QRI」という。)と共同で設立する「のと復興支援株式会社」(以下、「本ファンド運営会社」という。)に対し、設立出資を実施したことをお知らせいたします。

本ファンド運営会社は、令和6年能登半島地震による被災事業者の二重債務問題に対応して組成される「能登半島地震復興支援ファンド投資事業有限責任組合」(以下「本ファンド」という。)の運営を行う専業会社となります。本件スキーム策定や設立に際し、QRI と RC の双方がノウハウを拠出するとともに、RC は議決権を制限した種類株式を活用したメザニンファイナンスを実施し、被災地域にリスクマネーを拠出するとともに本ファンドに関する運営透明性の確保に努めてまいります。また本ファンドは、当該被災対応として公益財団法人石川県産業創出支援機構内に開設される「能登産業復興相談センター」(以下、「相談センター」という。)と連携し、被災事業者の二重債務問題に対応してまいります。

さらに、相談センターとの連携を推進するため、当機構内に代表取締役社長直轄組織である「危機対応業務:能登対応班」を設置し、本ファンド運営会社を通じた本ファンドへの資金支援に加え、再生支援等業務(事業再生・特定支援)での対応など、当機構及び当機構グループが有する多様な業務をフルパッケージで被災地に提供可能な体制の整備を進めております。

当機構は、「被災者の生活と生業(なりわい)支援のためのパッケージ」(令和6年1月25日 令和6年能登半島地震非常災害対策本部決定)に基づく政府要請を踏まえ、地域経済の活性化に資する特殊被災地対応を通じ、リスクマネー供給ならびに地域経済の課題解決の取組みを支援してまいります。

【本ファンド運営会社の概要】

名称	のと復興支援株式会社
資本金	30 百万円
本店所在地	石川県金沢市
代表取締役	浜野 文雄(株式会社 QR インベストメント代表取締役社長)
株主	株式会社 QR インベストメント(普通株式) REVIC キャピタル株式会社(議決権制限償還型優先株式)

以上

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

株式会社 地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

経営企画本部:TEL 03-6266-0310 (代表)